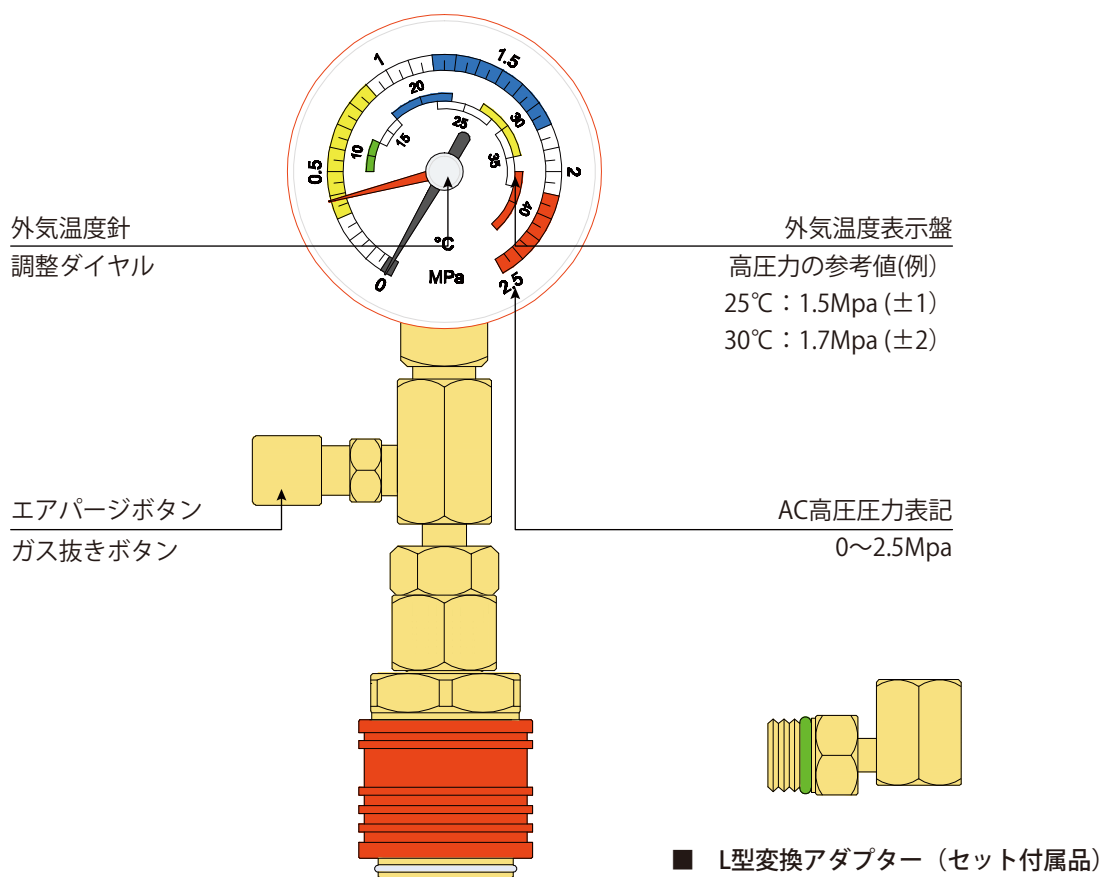


簡易化・可視化・業務効率化そして利便性が飛躍的に向上

ポケット型簡易ガスチェッカー

Pocket-sized Gas Checker



品番：RH-GM40-YFHM

R1234yf 用ポケット型簡易ガスチェッカー

品番：RH-40YF-HM1

R1234yf 用ポケット型簡易ガスチェッカー本体のみ

品番：RH-GM40-AHM

R134a ポケット型簡易ガスチェッカー

品番：RH-40A-HM1

R134a ポケット型簡易ガスチェッカー本体のみ

◆ 特徴

- 片手だけで装着・操作・出し入れできるポケット型簡易ガスチェッカー。
- 測定車両の高圧ポートに接続するだけで、エアコンガスの充填量が点検可能。
- 外気温度を基準に正確に測定、色別表示及び許容範囲により判断が簡単。
- ストレートカプラー（ガチっとジョイント）を使用し、楽々脱着可能。
- ガス抜き機能付きで、作業終了後本体の残留ガス抜きも簡単。
- L型変換アダプター付属で、お持ちのL型高圧カプラーとの接続にも便利。
- PAG & POEオイルとの使い分けができるよう、PAG & POE用識別シール付き。
- ゲージマニホールドや高圧カプラーをお持ちの方には、本体のみ購入をおすすめ。

❖ ポケット型簡易ガスチェッカーの使用方法（参考例） ❖

圧力測定

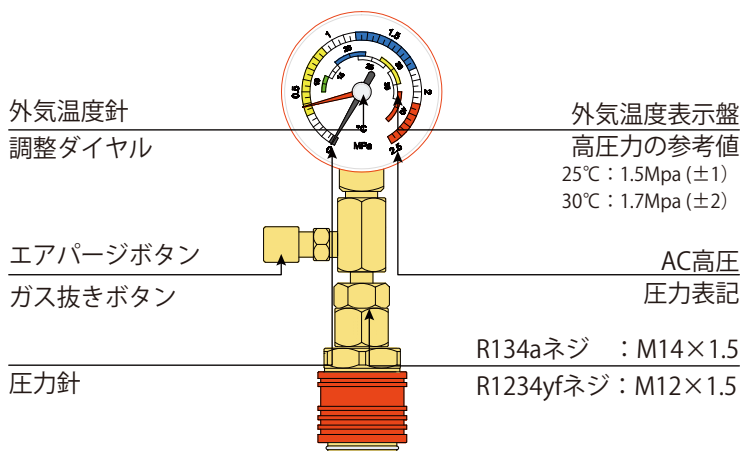
- 測定車両のエンジンを停止してください。※エンジンの停止後、5分程放置します。
- ポケット型簡易ガスチェッカー本体とストレートカプラーとの接続ネジの緩みがないことを再度ご確認ください。
- メーター中央のツマミを回し外気温度を外気温セット位置に合わせてください。※外気温度の測定は日陰の風通しの良い所で行ってください。また、外気温度が15℃以下の場合は測定できません。
- 冷媒配管の高圧サービスポートのキャップ(H)を取り外します。
- ストレートカプラー（ガチっとジョイント）を冷媒配管の高圧サービスポートに押し当て、「ガチッ」と音がするまで確実に差し込みます。
※高圧側の配管を破損しないよう取付時はサービスバルブの裏側をウェス等を用いて支えてください。
- ストレートカプラーがしっかりと接続されていることを確認してから、1～2秒のエアパーズをしてください。
- エンジンを始動後エアコンのスイッチを入れ、**エンジン回転数を1,500～2,000回転(rpm)に上げて**測定してください。※測定時のエアコンの設定は、オートエアコンを解除しマニュアル操作で最低温度、最強風量にし、車両の窓を全開にしてください。
- コンプレッサーが作動していることを確認して測定し、**測定結果に応じてエアコンのメンテナンスを行ってください**。※エアコンガスまたはエアコンケミカルを注入した場合は、そのまま3～5分程放置して圧力が安定してから再測定してください。
- 作業が終了したら、エンジンを停止し、ストレートカプラーを引きながら冷媒配管の高圧サービスポートから取り外してください。
※残留ガスは完全に排出されますと、圧力針は「0」の位置に戻ります。

高圧圧力目安表	10℃	15℃	20℃	25℃	30℃	35℃	40℃
適正圧 (MPa)	0.6	0.8	1.1	1.4	1.7	1.9	2.2
許容範囲 (MPa)	0.5 ～ 0.7	0.7 ～ 0.9	0.9 ～ 1.3	1.2 ～ 1.6	1.5 ～ 1.9	1.7 ～ 2.1	2.0 ～ 2.4

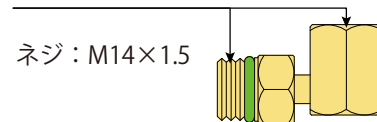
※許容範囲より低い場合は充填不足、高い場合は過充填の状態となり、参考になる圧力値を示します。

※使用上のご注意※

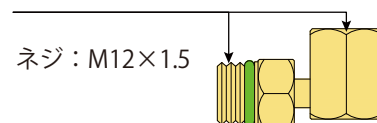
- 本製品は高圧専用の簡易タイプの高圧力計測機器であり、本来の用途以外には使用しないでください。
- 電動コンプレッサー搭載車（EV・HV等）では正確な数値を計測が困難ですので、ご使用をおすすめいたしません。



■ R134a用L型変換アダプター（セット付属品） 品番：RH-159-LM14



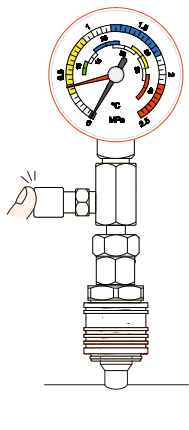
■ R1234yf用L型変換アダプター（セット付属品） 品番：RH-159-LM12



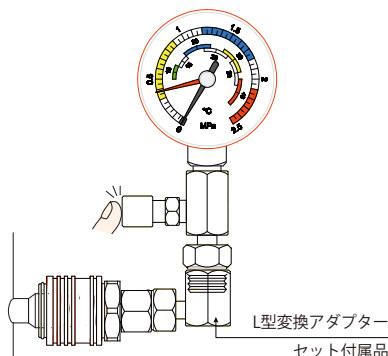
接続図

お持ちの高圧カプラーとの接続

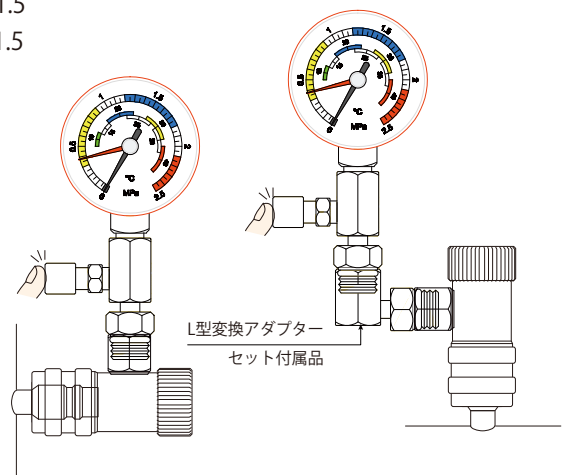
R134a本体ネジ：M14×1.5
R1234yf本体ネジ：M12×1.5



車両手前にある高圧ポート



車両横側にある高圧ポート



車両横側にある高圧ポート

車両手前にある高圧ポート